

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	日本語2 (Japanese 2)		
ナンバリングコード	A00706	大分類 / 難易度 科目分野	教養基礎科目 / リメディアル 特別科目
単位数	2	配当学年 / 開講期	1年 / 前期・後期
必修・選択区分	選択 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	A023113	クラス名	-
担当教員名	古川 俊雄		
履修上の注意、履修条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本語2」は留学生対象科目、「日本語2」は「日本語1」と合わせて履修登録してください。</li> <li>・「日本語1」の評価により能力別3クラス、後期開講「日本語2」は1クラス編成で行います。</li> <li>・教科書は必ず購入すること。教科書のない学生は講義を受けられません。</li> <li>・6回以上欠席した者は評価を受けられません。20分以上の遅刻や理由のない途中退出、授業中の指示や注意に従わず、3回以上注意を受けた者は退出の上欠席とみなします。</li> </ul>		
教科書	読むトレ:『新訂版 読むトレーニング 応用編』(スリーエーネットワーク)は各自購入。		
参考文献及び指定図書	『聴くトレーニング 応用編』(スリーエーネットワーク)・『日本語総まとめN2 語彙』(アスク出版)・『日本語総まとめN2 漢字』(アスク出版)・『ビジネス日本語30時間』(スリーエーネットワーク)		
関連科目	日本語1、日本語3、日本語4		

○基本情報			
授業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・留学生を送る上での生活日本語、学部での講義理解や諸活動に必要な日本語力、将来のためのビジネス日本語等の日本語基礎力を身に付ける。そのため、「読むトレーニング」と「聴くトレーニング」の両面から、総合的なスキルアップを図る。</li> <li>・身近なテーマや話題についての口頭・作文表現の基礎的運用力を身に付ける。</li> <li>・能力的目標レベルとして、日本語能力試験N3～N2レベルの基礎的な理解力、運用力を身につける。</li> <li>・漢字力・語彙力、生活日本語・ビジネス日本語の基礎的運用力を伸ばす。</li> </ul>		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎時間「聴くトレーニング」として講義理解に必要な聴解課題、「読むトレーニング」として日本語能力試験N2基礎レベルの読解課題を扱い、語彙・文型・内容理解の基礎力増強を図る。</li> <li>・また口頭表現の基礎的運用能力を身に付けるため、身近なテーマや話題についての簡単な口頭発表や質疑応答の練習も行う。</li> <li>・毎時間「特別トレーニング」として、漢字・語彙練習や実践的な生活会話・ビジネス日本語の基礎的運用練習、ワンテマスピーチ、簡単なプレゼン等も必要に応じて実施する。</li> <li>・原則として、毎回、授業で扱う「読むトレ」「聞くトレ」練習課題に関する語彙・文型・内容理解、そのテーマに関する宿題を出す予定である。</li> <li>※遠隔講義対応の場合も、上記に準じます。</li> </ul>		
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習等形式」	
	(2) 複数担当の場合の方式	「複数クラス方式」	
	(3) アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」	
地域志向科目	該当しない		
実務経験のある教員による授業科目	該当しない		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	大学生活における日常的、一般社会的な話題やテーマについて理解し、関心を持ち、自分なりに日本語で表現できる。また意見の交換や疑問点の質疑もできる。			10点
【知識・理解】	文章中あるいは聴解内容中のキーワード、キーセンテンスを見つけ、内容の概要をつかみ、それについて話し、記述できる。	60点		
【技能・表現・コミュニケーション】	大学生活における日常的な場面で、やや自然に近いスピードでまとまりのある会話を聞いて、話の内容や話の関係性について理解でき、ほぼ再現することができる。			10点
【思考・判断・創造】	日常的な話題でやや難易度の高いものでも、やさしい言葉などへの言い換えなどを通じて要点を理解し、自分なりの意見を交えてある程度論理的な表現ができる。		20点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本語2」の到達度評価は、使用テキストベースの「読むトレ」「聴くトレ」に関する共通試験の結果を60%、その他課題提出物等の評価20%、日本語発表などの活動評価20%を目安とし、評価します。このほかに、授業の取り組み姿勢なども評価に考慮します。課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。</li> </ul>	

○その他	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・留学生は全員、「日本語1」から受講してください。編入学の場合の受講については別途判断します。</li> <li>・「日本語1」「日本語2」がどちらも単位取得できなければ(どちらか、あるいはどちらも単位取得できなければ)、後期の「日本語3」「日本語4」の履修はできないので、注意してください。</li> <li>・日本語能力試験(JLPT)やJ.TEST、BJT等日本語の公開標準試験に関する情報はその都度お知らせします。</li> <li>・学内の日本語サポート情報や日本語対策関係の情報、あるいは日本語スピーチ発表会などの学外イベント情報もその都度知らせる予定です。機会があれば、奮って参加してください。</li> <li>・日本語基礎力の補強や日本語に関する質問や相談などがあれば、毎日4限～5限の時間帯で日本語担当教員による「サポートタイム」や日本語能力試験受験のための「JLPT(N1/N2)対策講座」等のサポート対応を行っていますので、積極的に活用してください。</li> <li>・JLPTのN2レベル以上の合格者に対する単位認定は、「日本語1」「日本語2」では原則行いません。</li> </ul>	

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名	日本語2 (Japanese 2)	授業コード	A023113
	担当教員	古川 俊雄		
<b>学修内容</b>				
<b>1.</b>				
聞くとレ	聴解課題	基礎トレーニング		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	必要な情報を探す 基礎／中級／上級:p.23～29 中級:+p.80～82 上級:p.80～85			約2時間
<b>復習</b>	課題指示			約1時間
<b>2.</b>				
聞くとレ	聴解課題	聞き取りにくい音声語彙		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	文章から必要な情報を探す 基礎／中級／上級:p.30～37 中級:+p.83～85 上級:p.86～89			約2時間
<b>復習</b>	課題指示			約1時間
<b>3.</b>				
聞くとレ	聴解課題	慣用表現		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	対になっているキーワード 基礎／中級／上級:p.38～45 中級:+p.86～88 上級:p.90～93			約2時間
<b>復習</b>	課題指示			約1時間
<b>4.</b>				
聞くとレ	聴解課題	慣用表現		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	接続詞や指示語がキーワード 基礎／中級／上級:p.46～53 中級:+p.89～91 上級:p.94～98			約2時間
<b>復習</b>	課題指示			約1時間
<b>5.</b>				
聞くとレ	聴解課題	留学生活語彙		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	数字がキーワード 基礎／中級／上級:p.54～61 中級:+p.92～94 上級:+p.99～104			約2時間
<b>復習</b>	課題指示			約1時間
<b>6.</b>				
聞くとレ	聴解課題	情報・通信語彙		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	比喩表現がキーワード 基礎／中級／上級:p.62～69 中級:+p.95～97 上級:+p.105～110			約2時間
<b>復習</b>	課題指示			約1時間
<b>7.</b>				
聞くとレ	聴解課題	データ語彙		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	意外な意味の言葉がキーワード 基礎／中級／上級:p.70～77 中級:+p.98～100 上級:+p.111～115			約2時間
<b>復習</b>	課題指示			約1時間
<b>8.</b>				
聞くとレ	聴解課題	社会問題語彙		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	練習編 基礎:p.80～83 中級:p.101～105 上級:p.116～121			約2時間
<b>復習</b>	課題指示			約1時間

○授業計画	科目名	日本語2 (Japanese 2)	授業コード	A023113
	担当教員	古川 俊雄		
<b>学修内容</b>				
<b>9.</b>				
聞くとレ	聴解課題	心理・教育語彙		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	練習編 基礎:p.84～87 中級:p.101～105 上級:p.116～121			約2時間
<b>復習</b>	課題指示			約1時間
<b>10.</b>				
聞くとレ	聴解課題	経済・経営語彙		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	練習編 基礎:p.88～92 中級:p.106～111 上級:p.122～127			約2時間
<b>復習</b>	課題指示			約1時間
<b>11.</b>				
聞くとレ	聴解課題	科学語彙		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	練習編 基礎:p.93～97 中級:p.112～116 上級:実践編p.130～134			約2時間
<b>復習</b>	課題指示			約1時間
<b>12.</b>				
聞くとレ	聴解課題	推測聞き		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	練習編 基礎:p.98～102 中級:p.117～121 上級:実践編p.135～137			約2時間
<b>復習</b>	課題指示			約1時間
<b>13.</b>				
聞くとレ	聴解課題	情報の照合		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	練習編 基礎:p.103～107 中級:p.122～126 上級:実践編p.138～142			約2時間
<b>復習</b>	課題指示			約1時間
<b>14.</b>				
聞くとレ	聴解課題	情報の比較		
読むとレ	読解課題	語彙・文型・内容理解・質疑応答 口頭発表・質疑応答		
※特とレ	語彙・漢字	実践日本語課題		
<b>予習</b>	練習編 基礎:p.108～112 中級:p.127～133 上級:実践編p.143～147			約2時間
<b>復習</b>	課題指示			約1時間
<b>15.</b>				
	口頭発表・質疑応答による面接試験(あるいは必要に応じて聴解試験)			
<b>予習</b>				約2時間
<b>復習</b>				約1時間
<b>16.</b>				
	期末試験(全クラス共通問題)			
<b>予習</b>				約2時間
<b>復習</b>				約1時間